



チッキー



クラちゃん

NPO法人ピボットフット

「チアリーディング」



「The Summit 2019 USAオーランド」にチアリーディングチームが日本代表として出場し、世界7位を獲得した

NPO法人ピボットフットは、バスケットボール日本代表として、モントリオールオリンピックに出場した桑田健秀理事長が、「地域でのスポーツインフラの再構築」を目的に設立。「ピボットフット」とは、バスケットボール用語で「軸足」という意味で、軸足を地につけた活動を理念に、地域密着での総合型地域スポーツクラブ設立を目指して発足しました。

スタート時はバスケットボール教室8人で開校しました。その後、テニス教室、高齢者体操教室と、活動の幅を広げていき、現在は11種目40教室を展開。年間約2000回のスポーツ教室を開催すると同時に、地元自治会、町内会等地域イベントで、チアリーディングやダンスの子どもたちがパフォーマンスを披露して、地域活性化に貢献しています。

チアリーディングは、大田区内の出雲地区、池上地区、雪谷地区の3教室で活動。未就学児～小中学生が中心で3教室合わせると在籍人数は約200名という大所帯です。なかでも雪谷教室は年に数回競技会に出場。競技会を経験したトップチームが、入賞や世界大会への出場を目指しており、昨年度は世界大会出場を果たしました。

チアリーディングのみならず、すべての教室でプロの指導者が指導にあたっているため、参加者の上達も早く、運動に深く興味を持つことができます。

ピボットフットは設立時の理念に基づき、今後も地域密着と地域貢献を目的に活動を続けていきます。

▼こちらは地元のショッピングモール(催事場)とのコラボイベントに出演した時の様子。こうしたイベント出演でも地域活性化に貢献している

クラブプロフィール

【設立】2002年

【事務局】東京都大田区中馬込1-1-17-504

【活動場所】区内10小学校、7中学校、3高等学校、企業運動施設など

【活動種目】11種目40教室(バスケットボール、壮快体操、テニス、チアリーディング、クロスミントン、ビートフィットネス、リズムダンス、サッカー、機能改善体操、バレエストレッチ、忍者ニン、ランニングスクール、SPASかけっこ教室など)

【特徴】

- プロの指導者が継続的に安心・安全な環境で本物の技術指導を提供
- 多くの地域イベントへの参加による積極的な地域活動
- 地元企業とのタイアップによる地域と企業をつなぐ活動

【連絡先】

URL: <http://p-foot.jp/>

E-mail: contact@p-foot.jp



▲「おおた健康スポーツフェスタ」に出演。中学、高校、大学までチアリーディング活動する卒業生を輩出している



元オリンピック選手の
桑田健秀理事長

すべての教室でプロの指導者が指導!

NPO法人ピボットフットでは11種目40教室を展開しています。「クロスミントン」はテニス、バドミントン、スカッシュをミックスしたピボットフットが発祥のニュースポーツ。「大人バレエ」は、英国ロイヤルアカデミーオブダンス上級資格保持者のプロ指導者が、主婦層を中心にバレエを軸としてストレッチプログラムを提供しています。「リズムダンス」は、元AKB48の振付師で教員免許を持つプロ指導者が指導を務めるなど、すべての教室でプロからの指導を受けられます。

▼クロスミントン世界大会ハンガリーオープンに出場



▲大人のバレエストレッチのレッスン風景